

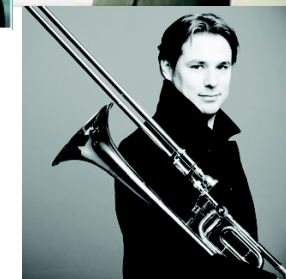
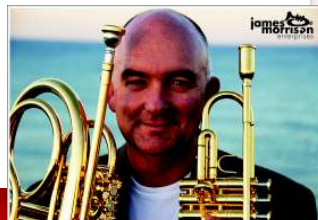
第4回 ヨーロピアン・トロンボーン・フェスティバル “スライド・ファクトリー” 2011

European Trombone Festival Vol.4 “Slide Factory” 2011

2011年4月14日(木)～17日(日) オランダ・ロッテルダム市

世界の注目度ナンバー・ワンのトロンボーン祭典、遂に第4弾!!
 ニュー・トロンボーン・コレクティブNew Trombone Collective(NTC)が
 スライド・ファクトリー2011の準備を始めています!
 内容の濃さは世界一! 充実のフェスティバルになることは間違いなし!
 今回も多くのトップ・アーティストたちの饗宴と世界中からの参加者を
 集めて、充実のスケジュール&プログラムを予定しています。

- ・ 超絶マルチ・インストゥルメンタリスト、**ジェームス・モリソン** James Morrison
- ・ スウェーデンが生んだ世界随一のジャズ・ファンク・トロンボニスト、「赤ホーン」こと
ニルス・ランドグレン Nils Landgren と、オランダの伝統的ジャズコンボ、
ハウディーニス The Houdini's の競演
- ・ フィラデルフィア管弦楽団首席トロンボーン奏者、
ニツァン・ハロツ Nitzan Haroz
- ・ ムノツィル・プラスの超絶トロンボーン奏者、
ゾルトン・キス Zoltan Kiss
- ・ **スライド・ファクトリー作曲コンペティション**
(トロンボーン・アンサンブルのための作品のコンクール)
- ・ 一流トロンボーン奏者との朝の**ウォームアップ**
- ・ NTCによる驚愕・爆笑・感動の**ガラ・コンサート**
- ・ オランダの歌姫、**ニンケ・ラーフェルマン** Nynke Laverman
とNTCによるコラボレーション
- ・ **クリニック、ワークショップ、レッスン**
- ・ カルテット・リレー
- ・ 世界的に有名な**トロンボーンカルテット**たち
ウィーン・トロンボーン・カルテット、スロカー・トロンボーン・カルテット、
スーパー・トロンボーン などが含まれる予定!!
- ・ スハウブルク広場で**全参加者によるコンサート**
- ・ ロッテルダム音楽院オーケストラ
Codarts Symphony Orchestra などなど!!!



え? 知らない名前? GoogleやYoutubeで検索して、どんなアーティストなのか見てみよう!

このスライド・ファクトリーは、各アーティストが持ち味を出して単なる発表会・展示会のようなことをするだけのイベントではありません(もちろんそれだけでも圧倒的なレベルを誇るスターたちですが)。アーティストック・レベルの高いスーパースターたちが、準備を重ねて一緒に最高の競演を繰り広げ、音楽祭としてのプログラムを創り上げる、まさに二度と起こりえない場でもあります。



そして、オランダやヨーロッパにとどまらない、世界中からの数百人もの参加者との交流! 毎日のコンサート後のパーティ・タイムでは、ビールを片手に有名なアーティストに気兼ねなく話しかけることも、写真やサインを請うことも簡単! アーティストを日本に招待したいなんていう話から、演奏の話、CDやコンサートの話、楽器やアイテムのマニアックな話まで、国境を越えて思う存分に楽しめます。もちろん、日本にはなかなか入らない楽器やアイテムも展示する楽器ブランド、楽器屋さん、マウスピースメーカー、楽器ケースメーカー、CD/DVD屋さん、楽譜屋さんなども大集合の予定!!

今後も最新情報に注目! <http://www.slidefactory.nl/>
(英語・オランダ語・日本語)

さらに、mixiに登録のみなさんは、コミュニティ「Let's go スライドファクトリー」に参加いただくことで、過去のS Fへの参加者や今回のS Fへの参加希望者との間での情報交換を行うことができます。航空券を安く手に入れる方法、宿を現地の高いホテルに泊まらずに経済的に済ませられてしかも安全な方法、S F期間前後のオランダでのほかのイベントや観光の情報、さらには参加費の相談など、現地からのサポートや参加予定者・希望者による有用な情報がたくさんです!



もちろんmixiにアカウントのない方も、メールで

takashi@slidefactory.nl (S F公式日本語窓口:品川隆)
までお問い合わせいただければ、同じようにご相談いただけます。

公式窓口の私が個人的に一言添えるならば・・・日本に紹介・招聘され知られているいわゆる「トロンボーン」のビッグネームは、世界の一流アーティストたちのうちのほんの一部です。2年前のS F 2009には総勢22人の日本人参加者を記録しました。日本のトロンボーン・ファン、トロンボーン・プレーヤー、トロンボーン愛好家のみならず、この2年でさらに進んだ「円高ユーロ安」は、日本にいるみなさんのほうから積極的に海外に渡航してイベントに参加していくという新しい時代の到来を意味しています!

とにかく一人でも多くの日本の皆さんの参加を可能にできるように有用な情報集めとサポートの充実を図っていますので、あきらめずにはまずはお相談ください! さあ、スケジュール手帳の4月を開いて、予定を空けておこう!!

